

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 信和株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3447 URL <http://www.shinwa-jp.com>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 則武 栗夫
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理本部長兼（氏名） 平澤 光良 (TEL) 0584-66-4436
 経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）
（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	3,884	40.9	471	130.1	453	141.0	311	157.0	313	158.6	313	159.7
2021年3月期第1四半期	2,756	△36.1	205	△56.7	188	△58.7	121	△59.6	121	△59.6	120	△59.7

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期第1四半期	22	50	22	40
2021年3月期第1四半期	8	60	8	57

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	21,505	13,964	13,900	64.6
2021年3月期	22,236	14,443	14,379	64.7

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2021年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	
2022年3月期	—					
2022年3月期(予想)		0.00	—	32.00	32.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	7,182	12.5	799	7.2	763	7.2	521	6.2	521	7.7	36	94
通期	15,000	8.0	1,700	△8.3	1,629	△8.7	1,128	△9.2	1,128	△8.4	80	00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	14,103,000株	2021年3月期	14,103,000株
2022年3月期1Q	380,000株	2021年3月期	一株
2022年3月期1Q	13,929,992株	2021年3月期1Q	14,089,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる事項等につきましては、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	4
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により社会活動の広範囲にわたる制限が継続いたしました。企業収益や雇用情勢、個人消費などは持ち直しの動きや底堅さが見られる分野もあるものの、波動的な動きを見せる感染状況とその抑制策や、感染力の強い変異株の出現など、予断を許さない状況が継続しております。

当社製品の主な供給先である建設業界におきましては、国土交通省「建設総合統計」によると、2021年4月から5月の建設投資総額は7.9兆円(前年同期比0.3%増)と、公共事業を中心とした底堅い動きが見られました。このような環境を背景に、主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場を中心とした売上収益が堅調に推移いたしました。また物流機器部門においては、経済および企業活動の回復基調に伴い、輸送用機器の需要が高まりました。

利益面におきましては、安全措置資材など付加価値の高い製品への需要が継続しつつ、仮設資材、物流機器ともに販売が回復したことが収益性の改善に寄与いたしました。コスト面におきましては、当社製品の主要な原材料である鋼材価格の上昇が想定どおりに推移していることや、楽観視できない経済環境が継続していることを踏まえ、多面的なコスト削減、支出抑制に取り組みました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益率は12.1%(前年同期比4.7ポイント改善)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は3,884百万円(前年同期比40.9%増)、営業利益は471百万円(前年同期比130.1%増)、税引前四半期利益は453百万円(前年同期比141.0%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は313百万円(前年同期比158.6%増)となりました。

なお、当社グループは単一の事業セグメントであるため、以下では各部門の売上収益について記述しております。

① 仮設資材部門

仮設資材部門においては、不透明な状況の中にあっても、建設工事に回復基調が見られることを背景に、主力製品であるくさび緊結式足場及び次世代足場の需要が堅調に推移しました。また、工事現場の安全性向上を目的とした安全措置資材の需要が引き続き高い中、作業性に優れる当社製品への引き合い及び販売が堅調に推移しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における仮設資材部門の売上収益は3,037百万円(前年同期比32.6%増)となりました。

② 物流機器部門

物流機器部門においては、新型コロナウイルス感染症からの立ち直り基調に伴い、各種産業の生産活動や物流量の活発化が見られました。これらを背景に、新規案件の獲得やリピート案件の伸長など、堅調に推移しました。また、大手Eコマース企業向けの大型倉庫関連案件も安定的に獲得いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における物流機器部門の売上収益は847百万円(前年同期比81.7%増)となりました。

(単位：千円)

製品及びサービスの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
仮設資材	くさび緊結式足場	1,180,886	1,794,255
	次世代足場	391,667	519,618
	その他の仮設資材	718,133	723,400
	(小計)	2,290,686	3,037,273
物流機器	パレット	466,163	847,089
	(小計)	466,163	847,089
合計		2,756,850	3,884,363

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は8,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ890百万円減少しました。この主な要因は、現金及び現金同等物が998百万円減少したためであります。また、非流動資産は13,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ159百万円増加しました。この主な要因は、有形固定資産が187百万円増加したためであります。この結果、資産合計は21,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ731百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は2,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ216百万円減少しました。この主な要因は、営業債務及びその他の債務が304百万円増加した一方、未払法人所得税が431百万円減少したためであります。また、非流動負債は5,329百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少しました。この結果、負債合計は7,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ251百万円減少しました。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は13,964百万円となり、前連結会計年度末に比べ479百万円減少しました。この主な要因は、自己株式の取得299百万円や親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上313百万円、配当の実施493百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ998百万円減少し3,739百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動によるキャッシュ・フローは144百万円となり、前年同四半期と比べ448百万円減少しました。主な収入要因は、税引前四半期利益453百万円、減価償却費及び償却費146百万円であり、主な支出要因は、法人所得税の支払額599百万円、営業債権及びその他の債権の増加73百万円、棚卸資産の増加69百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により使用した資金は282百万円となり、前年同四半期と比べ238百万円増加しました。主な支出要因は、有形固定資産の取得による支出282百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は864百万円となり、前年同四半期と比べ268百万円増加しました。主な支出要因は、配当金による支出479百万円、自己株式の取得による支出299百万円であります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月13日の決算短信にて公表いたしました第2四半期連結累計期間、及び、通期の連結業績予想数値につきましては、変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,738,197	3,739,207
営業債権及びその他の債権	3,006,431	3,037,996
棚卸資産	1,483,489	1,553,695
その他の流動資産	62,739	69,465
流動資産合計	9,290,857	8,400,364
非流動資産		
有形固定資産	2,054,202	2,241,679
使用権資産	380,906	354,010
のれん	9,221,769	9,221,769
無形資産	1,237,608	1,235,954
その他の金融資産	41,194	40,922
その他の非流動資産	10,303	11,057
非流動資産合計	12,945,985	13,105,394
資産合計	22,236,842	21,505,758

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	803,637	1,107,933
借入金	581,206	525,182
未払法人所得税	593,931	162,571
その他の金融負債	92,854	91,551
その他の流動負債	357,363	325,024
流動負債合計	2,428,993	2,212,263
非流動負債		
借入金	4,717,504	4,720,593
引当金	45,518	45,523
その他の金融負債	293,969	271,198
繰延税金負債	303,835	288,245
その他の非流動負債	3,900	3,900
非流動負債合計	5,364,727	5,329,461
負債合計	7,793,721	7,541,725
資本		
資本金	153,576	153,576
資本剰余金	6,969,569	6,969,569
利益剰余金	7,252,148	7,071,990
自己株式	—	△299,239
その他の資本の構成要素	4,010	5,018
親会社の所有者に帰属する 持分合計	14,379,305	13,900,915
非支配持分	63,816	63,117
資本合計	14,443,121	13,964,033
負債及び資本合計	22,236,842	21,505,758

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	2,756,850	3,884,363
売上原価	△2,089,839	△2,947,793
売上総利益	667,011	936,569
販売費及び一般管理費	△474,335	△467,712
その他の収益	14,520	3,482
その他の費用	△2,116	△392
営業利益	205,080	471,947
金融収益	20	191
金融費用	△16,723	△18,215
税引前四半期利益	188,377	453,924
法人所得税費用	△67,060	△142,144
四半期利益	121,317	311,779
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	121,207	313,447
非支配持分	110	△1,667
四半期利益	121,317	311,779
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	8.60	22.50
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	8.57	22.40

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	121,317	311,779
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性がある項目：		
在外営業活動体の外貨換算差額	△506	1,976
純損益に振り替えられる可能性がある項目 合計	△506	1,976
税引後その他の包括利益	△506	1,976
四半期包括利益合計	120,810	313,756
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	120,942	314,455
非支配持分	△131	△699
四半期包括利益合計	120,810	313,756

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	その他の資本の構成要素							資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の資本の構成要素合計	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	
2020年4月1日残高	150,125	6,951,814	6,640,266	△1,534	△1,534	13,740,672	47,378	13,788,051
四半期利益	—	—	121,207	—	—	121,207	110	121,317
その他の包括利益	—	—	—	△265	△265	△265	△241	△506
四半期包括利益合計	—	—	121,207	△265	△265	120,942	△131	120,810
配当金	—	—	△619,924	—	—	△619,924	—	△619,924
株式報酬取引	—	14,306	—	—	—	14,306	—	14,306
所有者との取引額等合計	—	14,306	△619,924	—	—	△605,618	—	△605,618
2020年6月30日残高	150,125	6,966,121	6,141,549	△1,799	△1,799	13,255,996	47,247	13,303,243

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

	その他の資本の構成要素							資本合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	在外営業活動体の外貨換算差額	その他の資本の構成要素合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2021年4月1日残高	153,576	6,969,569	7,252,148	—	4,010	4,010	14,379,305	63,816	14,443,121
四半期利益	—	—	313,447	—	—	—	313,447	△1,667	311,779
その他の包括利益	—	—	—	—	1,007	1,007	1,007	968	1,976
四半期包括利益合計	—	—	313,447	—	1,007	1,007	314,455	△699	313,756
自己株式の取得	—	—	—	△299,239	—	—	△299,239	—	△299,239
配当金	—	—	△493,605	—	—	—	△493,605	—	△493,605
所有者との取引額等合計	—	—	△493,605	△299,239	—	—	△792,844	—	△792,844
2021年6月30日残高	153,576	6,969,569	7,071,990	△299,239	5,018	5,018	13,900,915	63,117	13,964,033

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	188,377	453,924
減価償却費及び償却費	176,478	146,357
金融収益及び金融費用	16,702	18,023
固定資産処分損	—	0
株式報酬費用	14,306	—
棚卸資産の増減	263,216	△69,792
営業債権及びその他の債権の増減	382,448	△73,729
営業債務及びその他の債務の増減	△73,027	253,370
その他の増減	67,192	27,008
小計	1,035,695	755,163
利息及び配当金の受取額	20	191
利息の支払額	△9,657	△11,035
法人所得税の支払額	△432,829	△599,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	593,229	144,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,152	△282,208
無形資産の取得による支出	—	△200
その他	1,430	273
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43,721	△282,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△57,295
ファイナンス費用の支出	△3,481	△3,059
非支配持分からの払込による収入	32,447	—
配当金の支出	△600,697	△479,524
自己株式の取得による支出	—	△299,239
リース負債の返済による支出	△23,848	△24,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	△595,580	△864,018
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△386	2,254
現金及び現金同等物の増減額	△46,458	△998,990
現金及び現金同等物の期首残高	3,120,411	4,738,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,073,952	3,739,207

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。